

1 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標
<p>○対話を大切にし、主体的に課題を解決する子どもを育みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの子どもが学習の楽しさを実感し、主体的に問題発見や課題解決に取り組むことができる授業づくりを推進します。 人との関わりの中で、互いを認め、思いを伝えあうことのできる豊かな人間関係力の向上を図ります。 地域の教育資源を活かし、「生活・総合」を中心に協働して課題を解決する力やコミュニケーション力を高めます。 教職員間の連携や相互啓発を促進し、学校教育目標の実現に向けて活力ある組織的な取り組みを行います。

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
豊かな心	<ul style="list-style-type: none"> ①生活・総合の時間を中心に地域・保護者をはじめ様々な「ひと」とのつながりを生かした学習展開を図ります。 ②家庭・地域を巻き込んだあいさつ運動を展開します。 ③なかよし学級との交流の形態の工夫を図ります。 ④重点研究では特別な教科道徳に取り組み、対話を大切にした学習展開を図ります。
担当	人権指導部

2 児童の実態（「豊かな心の育成」にかかわる課題）

学習や活動に熱心に取り組む児童が多いが、自分のよさを自覚し、それをアピールできる児童は少ない。ルールの大切さは知っていても、守れないことがある。人を思いやる力、人間関係を形成する力も低下している。心の活力が弱まっていると考えられる。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

【項目 道徳教育】道徳科を要とした学校の教育活動全体を通じた道徳教育

※道徳教育全体計画・別葉と連動

- 年間指導計画に沿った、全学級の道徳授業公開を年一回以上実施します。
- 道徳研修会、全職員1回ずつの授業研究会を実施し、道徳科の授業づくりについて研究を深め、指導に生かします。

【項目 特別支援教育】合理的配慮の提供と指導内容や指導方法の工夫を図る特別支援教育

- 療育センターあおば、通級教室、学校カウンセラー等と連携し、ユニバーサルデザイン教育を推進します。
- 子どもの困り感を共有し児童理解を深め指導に生かすとともに、特別支援教室の充実を図ります。

【項目 自分づくり教育】夢や希望、目標をもてる子どもを育成する自分づくり教育

- 生活・総合の学習を中心に、地域で体験的に学ぶ機会を積極的に取り入れ、他者とのかかわりの中で一人ひとりの自己有用感を高めます。
- 学年に応じて地域や社会、関連機関等とかかわる学習活動を位置付け、学ぶことや働くことの意義を考えられる場を設定します。